

大阪市議会が補正予算可決し閉会

万博口実にカジノ誘致



小川陽太議員

共産・小川議員が反対討論

大阪市議会は12日の本会議で、台風21号の災害対策などを盛り込んだ一般会計補正予算案を全会一致で可決し、閉会しました。2025年の大阪万博を準備するための補

は、反対多数で否決されました。

万博関連の補正予算は、会場の基盤整備のために大阪湾の埋め立て地

の鉄道整備検討調査予算、道路や下水道などの基盤整備の調査・基本設計費用などが含まれています。

・夢洲2区の30秒を土地造成する費用、地下鉄中央線を現在の終点のコスモスクエア駅から夢洲駅(仮称)まで延伸するため

どとする両大学の統合による新大学に向け準備を進める」と統合の期限を明記するもの。

討論で日本共産党の小川陽太議員は、「私たちは万博の理念そのものに反対ではないが、補正予算は万博を口実に会場の夢洲にIR(カジノ)を核とする統合型リゾートを誘致するためのものだ」と批判。「大阪にカジノはいらないという声は、市民多数の声だ」と述べ、補正予算案に反対しました。

記者メモ

○…2025年の国際博覧会(万博)の大阪開催が決まったのを受け、大阪維新の会は「万博が誘致できたのは『府市一

したのが成功の原因」と自慢。大阪市が2008年のオリンピックを誘致しようとした時は「大阪府は知らんぷり」で、だから惨敗したなどと語りました。

派遣、招致活動経費の約5分の1を府が負担したと指摘。さらに01年2月の五輪評価委員会の歓迎式典や、7月のIOC総会には当時の太田房江知事が出席したことを示し、「府

は評価しない」などと強弁。山中氏は五輪開催に責任を持つのは都市だが、万博の主催は国であり、「比べるのがだいたいおかしい」と指摘しました。

万博を政治利用する不見識

○…2025年の国際博覧会(万博)の大阪開催が決まったのを受け、大阪維新の会は「万博が誘致できたのは『府市一

したのが成功の原因」と自慢。大阪市が2008年のオリンピックを誘致しようとした時は「大阪府は知らんぷり」で、だから惨敗したなどと語りました。

は知らんぷり」とは、市長発言としていかがなものか。失礼千万だ」と批判しました。

のために比較にならない五輪を持ち出すのも筋違いだ」と強調。「都」構想のために万博を政治利用する維新や吉村市長の道理のなさや浮き彫りになった一幕でした。(す)

『都』構想を結び付けるのも、そのために比較にならない五輪を持ち出すのも筋違いだ」と強調。「都」構想のために万博を政治利用する維新や吉村市長の道理のなさや浮き彫りになった一幕でした。(す)

府立大学と大阪府立大学の統合は、「二重行政の無駄」と決め付けたところから出発したが、両大学とも募集倍率は高水準であり、伝統と歴史のある公立総合大学として、比較的安い学費で安心して学べる高等教育機関として十分に役割を果たしてきたと指摘。廃止・統合しなければならぬ客観的条件はないとし、「統合の本質は『大学リスト』そのものであり、断じて認められない」と反対しました。

また、大阪市立の美術や自然・科学、歴史などの博物館群の地方独立行政法人化に反対しました。